

緊急小口資金特例貸付借入申込書(令和4年4月1日以降申込用)

社会福祉法人

埼玉県社会福祉協議会 会長 殿

記入例

受付	市町村社協	令和	年	月	日
	都道府県社協	令和	年	月	日

申込みに当たり、下記9項目に同意し、生活福祉資金の借入れを申請いたします。

1. 記入した個人情報については、本制度に定める範囲で第三者に提供することと同意します。

2. 貴社会福祉協議会が、貸付に必要と認められる場合は、関係機関に照会し、私の個人情報について照会されることと同意します。

3. 私は現在、生活保護を受給していません。

4. 私は現在、自己破産の手続きを行っていません。

5. 本特例貸付の対象となる世帯員は、1つでも該当しないものがない限り、貸付の対象となります。

6. 借入申込者が、貸付の対象となる世帯員に該当しない場合は、貸付の対象とはなりません。

7. 私(借入申込者)は、暴力団員、暴力団員に属する者、暴力団員に準ずる者、暴力団員に準ずる者の子供、暴力団員に準ずる者の親戚等(暴力団員に準ずる者の親戚等)ではありません。

8. 私は、暴力団員、暴力団員に属する者、暴力団員に準ずる者、暴力団員に準ずる者の親戚等(暴力団員に準ずる者の親戚等)ではありません。

9. 貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付してください。
 ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき。
 イ 世帯員に要介護者がいるとき。
 ウ 世帯員にウ又はエの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。
 エ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子。
 オ 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子。
 カ 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき。

上記9項目に相違ありません 氏名 厚労 一郎 ※太枠内をご記入ください。

記入年月日 令和 年 月 日

●太枠内を黒ボールペンで記入してください
●訂正は二重線(〇〇)を引き余白に記入してください。

申込金額	200,000円	据置期間	令和5年12月末まで	償還期間	ア 24か月 イ その他()か月	償還方法	<input checked="" type="checkbox"/> 月賦 <input type="checkbox"/> 一括
借入申込者	厚労 一郎	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	大正 昭和三十二年 九月 三日 (満 43 歳)	自宅電話	000(000)0000
現住所	〒000-0000 福社市 労働	勤務先名称または職業	飲食	携帯電話	000(000)0000	協市 平等区 5-3	電話 00(0000)0000

最大20万円までの借入希望金額を記入ください。

「据置期間」とは返済が猶予される期間です。令和4年4月1日以降に申し込む方の据置期間は、「令和5年12月末」までとなります。「償還期間」とは返済する期間です。

希望がない場合は、月賦をチェックしてください。

借入申込者の世帯状況	氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先・学校名	特記事項(感染罹患者、要介護者、学校休校等)
1	本人	本人		平成 一 月 一 日		
2	厚労 桃子	夫・妻・子・父・母・その他	42	T・S・H・R 54年 5月 23日	パート勤務	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
3	厚労 こころ	夫・妻・子・父・母・その他	14	T・S・H・R 20年 3月 2日	★★中学校	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
4	厚労 はな	夫・妻・子・父・母・その他	12	T・S・H・R 22年 3月 19日	★★小学校	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
その他 2名						

会社員の方は勤務先名称・住所、個人事業主の方は職業・住所を記入ください。

口座振込の場合 貸付金振込先 金融機関 ひふみ 銀行 支店名 東京 支店 預金種別 普通・ 当座

借入申込者名義の口座番号を記入ください。

申込金額が10万円を超える場合は☑を記入ください。

借入理由 ※感染拡大等による影響の内容を記入 新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減 今後10万円を超える資金需要があるため

本特例貸付の利用実績; ア.今回 イ.以前 金額 万円)

本特例貸付を初めて借りる場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りる場合は「イ」に☑を記入ください。

外国籍の方で在留期間が1年以内の方; 在留期間が延長の予定がある場合は、☑を記入ください。